

平和テラスニュースレター

2016年8月



平和テラスでのイベント

- 8月4日(木)午後2時45分よりダイニングルームにてタウンホール会議が行われます。最新の平和に関する重要な情報を話し合う機会ですので、居住者皆さんの出席をお勧めします。また、タウンホール会議は皆さんの貴重な意見や何か不安に思っておられる事柄を発言する場でもあります。
- もし居住者の皆さまで、オリジナルメディケア、およびメディケイド、および長期サポートサービス（ホームメーカー、デイケア、Meals on Wheelsなどのサービス）の上記3つのサービスを受けておられる方は、MLTSSというプログラムに加入しなければなりません。Age Options と Hanul Family Alliance が8月17日2時半からアクティビティールームにて、MLTSSプログラムについて説明するためのワークショップを開いて下さいます。このプログラムに当てはまる方々は、できるだけこのワークショップに参加して下さい。
- 居住者のお一人 Roy Yoon さんが新しく英語のクラスを教えて下さることになりました。毎週水曜日の10時からで、参加ご希望の方は8月8日(月)までに麻衣子のオフィス隣で申し込みをして下さい。Royさんのクラスは8月10日(水)10時から開始します。尚、はるみ先生による英語クラス(月に一回)も今まで通り継続されます。
- 何人かの居住者のご要望に応え、ホースシューカジノへの遠出を8月30日(火)に計画しています。参加ご希望の方は、できるだけ早くに麻衣子のオフィス隣で申し込み用紙に記入して下さい。費用は25ドルで8月16日(火)以降の払い戻しは致しません。費用は、コーチバス、昼食ビュッフェ、10ドルのカジノカードとチップが全て含まれます。8月16日(火)までに申し込みと支払いをお願い致します。
- 生け花クラスの井上裕子先生が、今月は8月24日(水)1時~2時半にクラスを開講します。参加ご希望の方は、麻衣子の隣の部屋で申し込み用紙に記入し、7月22日(月)までに受講料15ドルの支払いを済ませて下さい。
- ローレンス通り向かいでご近所の Missio Dei シカゴ教会がまた8月にも居住者向けお誕生日会及びビンゴパーティーを8月27日(土)2時より開催して下さい。居住者全員の参加を歓迎しますが、特に8月誕生日の方々の参加をお勧めします。
- 北海道帯広市より7名の日本人アーティストの方々が向かいの建物内にある、アップタウンアートセンターでギャラリーを開いています。毎日午後2時から5時開室。閉会パーティーは8月7日(日)午後5時から7時まで。詳細は掲示板のチラシをご覧ください。

管理会社より:

- 平和テラスの夕食サービスを申し込んでいる方々へ(月間プランか日程指定プランの両方)支払いのチェックは必ず管理会社オフィスのスタッフに直接手渡して下さい。(家賃のチェックと一緒に指定の支払いボックスへは入れないでください。)もし日程指定で夕食を申込む場合には、指定日より少なくとも3日前には申し込みをして下さい。いつでも食事が必ず提供されるという保証はできませんが、できる限りご要望にお応えします。もし注文した夕食が4時45分までに届かない場合には、すぐに管理会社オフィスへ電話して下さい。ご協力有難うございます。



注意! 「トイレに流せる」と明記しているウェットペーパーをトイレに流さないでください! 深刻なパイプ詰まりや海の生き物への危害、水道代の上昇の原因となります。最近の研究結果によると、トイレットペーパーでは、流した後数秒後には水に分解されるのに比べ、このようなウェットペーパーをトイレに流し10分後にも水に分解されず水道管に残ることが報告されています。皆さまのご協力をお願い致します。

感謝...

以下の奉仕者および寄付者に心から感謝を申し上げます。皆様からの寄付金は、ダイニングルームの無料コーヒー/緑茶サービスの、また全ての居住者の利益と余暇活動のために感謝を持って使用させていただきます。奉仕者の貴重な奉仕時間や現物寄付は、居住者の

心身および精神の健康促進のバロメーターにもなります。

寄付 (6/25/16 - 7/21/16):

Atsuko Tamura
May Nakano
Kanji Ichiki

Alice Murata
Donna Ogura
Anonymous

Kazuko Nukuto
Renee Murakami

Bob Ide
Sil Dan Choi

*もしニュースレターに寄付者としてお名前を公表して欲しくない場合にはジェシカ、麻衣子までご一報下さい。宜しくお願い致します。

知っ得情報

法的代理委任状について(<http://www.dph.illinois.gov/topics-services/health-care-regulation/nursing-homes/advance-directives> より)

誰もが自分の現在及び将来のケアについて自己決定をする権利があります。法的代理委任状は、あなたが自分で自分自身について決定ができなくなった時に、誰か（エージェント、執行人とも呼びます）があなたに代わってあなたの受けるケアについて決定をしてもらう権利を委任する法的な書類です。イリノイ州では以下 4 種類の法的委任状があります。

1. **医療に関する法的委任状:** 将来あなたが医療ケアの決定をご自分でできなくなった時、あなたの委任した誰か（執行人）があなたに代わりあなたの医療に関する権利を執行する為の法的委任状。あなたが執行人に将来医療ケアをどのように実施してもらいたい/もらいたくないかの意思を伝えておくことが大切です。
2. **リビングウィル:** 治る見込みのない病気にかかり、死期が迫ったときに、無意味な延命措置を拒否し、人間らしく安らかに、自然な死をとげる権利を確立するための法的な宣言書。この文書は死期が迫った時のみに執行されます。
3. **精神疾患の医療ケアについての宣言書:** 精神疾患を患った方が、自分で医療に関して意思表示ができなくなった際に、ECT 治療や治療薬投薬に関する医療ケアをどのように実施してもらいたい/もらいたくないかの意思を伝える法的な書類。
4. **DNR (Do not resuscitate):** 末期の癌、老衰などで救命の可能性がない場合に、心肺蘇生法 (CPR) を行わないという本人またはエージェントの希望に基づいて医師が作成する書類。

もしあなたが自分で自分自身についての決定ができなくなった時、上記のような法的書類が予め準備されていない場合には、医師や看護師により代理人が任命されることになります。家族が代理人に指名される場合もありますが、このようにして指名された代理人が権利を代弁する範囲に限りがあり、必ずしもあなたご自身の意思が尊重され確実に執行されるという保証はありませんので、上記法的書類を予め準備しておくことは大変重要です。

毎年 Center for Disability and Elder Law のスタッフが法的委任状についての説明会と実際に弁護士が来館し法的委任状作成を無料で作成するサービスを提供して下さいます。

もしこの無料サービスに興味がある場合にはジェシカか麻衣子までご一報ください。